

株主メモ

事業年度	12月1日～翌年11月30日
期末配当金受領株主確定日	11月30日
中間配当金受領株主確定日	中間配当を行う場合は、5月31日
定時株主総会	毎年2月
証券コード	9369 (東証第一部)
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.krs.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、 その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本 経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

特別口座に記録された株式をお持ちの株主様へ

特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、下記連絡先までお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行各支店にてもお取次ぎいたします。

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定(※)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問い合わせ	(手続書類のご請求方法) 音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479 (通話料無料) インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/

(※) 特別口座に口座をお持ちの株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式は、お選びいただけません。

株主優待制度のご案内



11月30日現在の株主名簿に記録された株主様に対し、以下の基準により年1回、ジェフグルメカード(全国共通お食事券)をご送付いたします。

(1) 贈呈基準

ご所有株式数	ご優待内容
100株以上 500株未満	1,000円相当のジェフグルメカード
500株以上 1,000株未満	3,000円相当のジェフグルメカード
1,000株以上	5,000円相当のジェフグルメカード

(2) 送付時期

2月開催の定時株主総会の決議ご通知に同封してご送付いたします。

株式会社キューソー流通システム (証券コード：9369)

〒182-0021 東京都調布市調布ヶ丘三丁目50番地1
TEL 042-441-0711(代表) URL <http://www.krs.co.jp/>



第51期 年次報告書

2015年12月1日～2016年11月30日

Contents

- 1 ごあいさつ
- 2 セグメント別の概況
- 3 連結決算の概況
- 5 Topics
- 6 会社データ

ごあいさつ

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
当社の第51期（2015年12月1日～2016年11月30日）の事業の概況と決算のご報告を申し上げます。

さて、当連結会計年度における食品物流業界は、燃料調達単価は下がりつつも、個人消費低迷による物量の減少や人手・車両不足、法改正への対応、食の安全・安心に応える物流品質向上への投資など厳しい経営環境で推移しました。

このような状況のなか、当社グループは、グループ総合力を結集し食品物流をけん引するべく、「事業基盤の更なる強化」「物流品質と技術力の向上」「成長に向けた新たな展開」の3つを基本方針とした中期経営計画（2016年度～2018年度）を推進しております。

中期経営計画初年度となる2016年度は、「事業戦略を深耕させ、新たな成長ステージへ踏み出す年」として、ネットワークの再編、収益力の強化、運送機能の再構築、物流品質向上と人材育成などに取り組みました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、営業収益は1,530億34百万円（0.3%減）、営業利益は48億41百万円（20.3%増）、経常利益は50億50百万円（26.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は25億84百万円（22.5%増）と前期比で減収増益という結果になりました。

なお、期末配当金につきましては、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため、従来の配当予想から2円増配し1株当たり19円とさせていただきます。すでに中間配当金17円を実施しておりますので、年間配当金は1株当たり36円となります。

今後とも、株主の皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2017年2月



代表取締役社長

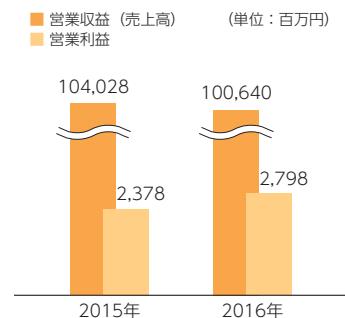
西尾秀明

連結財務ハイライト



※「企業結合に関する会計基準」等を適用し、当期より、「当期純利益」は「親会社株主に帰属する当期純利益」としております。

共同物流事業



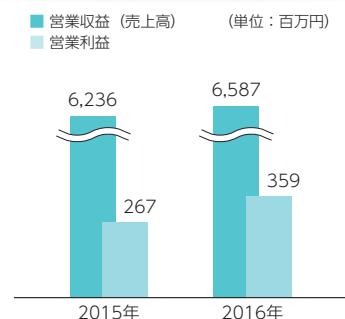
共同物流事業収益は、新規・領域拡大が伸長したものの、既存取引が減少し減収となりました。利益面は、営業収益減少による利益減や荷役コストなどの上昇影響を受けたものの、新規・領域拡大にともなう利益増に加え、運送コスト削減や保管の効率化などが進捗し増益となりました。

専用物流事業

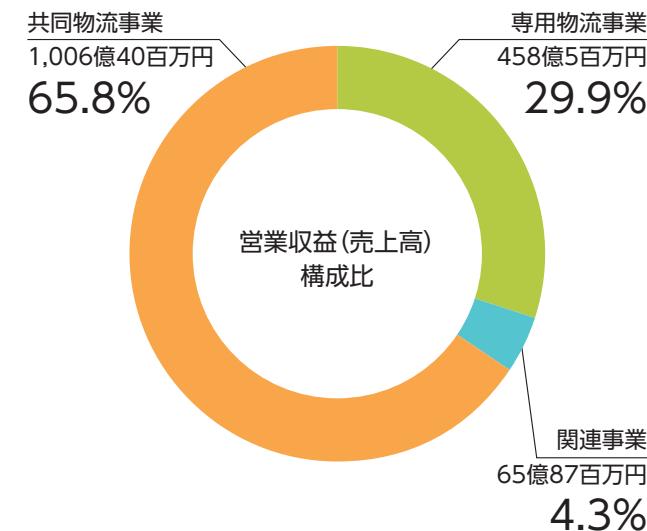


専用物流事業収益は、コンビニエンスストアやチェーンストアなどの既存取引拡大により増収となりました。利益面は、再編や立上げにともなうコスト増加の影響を受けたものの、営業収益増加による利益増や運送コスト削減などの進捗により増益となりました。

関連事業



関連事業収益は、燃料販売単価の値下がりや燃料販売数量の減少影響を受けたものの、施設工事受注や車両販売台数の増加により増収となりました。利益面は、施設工事受注や車両販売台数の増加により増益となりました。



連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 2015年11月30日現在	当連結会計年度 2016年11月30日現在
資産の部		
流動資産	23,623	27,742
固定資産	43,579	47,637
有形固定資産	35,575	39,770
無形固定資産	660	693
投資その他の資産	7,343	7,174
資産合計	67,203	75,380
負債の部		
流動負債	25,773	26,074
固定負債	9,980	15,967
負債合計	35,754	42,041
純資産の部		
株主資本	29,131	31,330
資本金	4,063	4,063
資本剰余金	4,209	4,209
利益剰余金	21,219	23,418
自己株式	△ 360	△ 360
その他の包括利益累計額	371	△ 305
非支配株主持分	1,945	2,314
純資産合計	31,448	33,339
負債純資産合計	67,203	75,380

連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

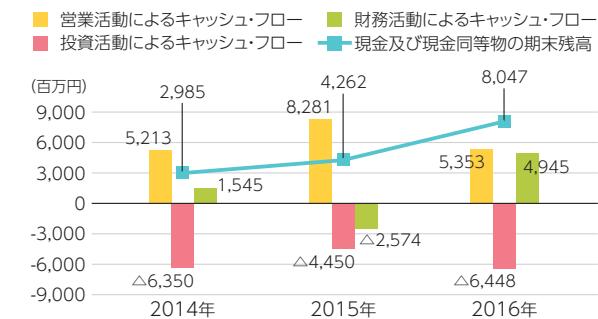
科 目	前連結会計年度 2014年12月1日から 2015年11月30日まで	当連結会計年度 2015年12月1日から 2016年11月30日まで
営業収益	153,541	153,034
営業原価	145,584	144,074
営業総利益	7,957	8,959
販売費及び一般管理費	3,931	4,118
営業利益	4,026	4,841
営業外収益	267	407
営業外費用	289	199
経常利益	4,004	5,050
特別利益	171	306
特別損失	175	328
税金等調整前当期純利益	3,999	5,028
法人税、住民税及び事業税	1,863	1,937
法人税等調整額	△ 204	98
当期純利益	2,340	2,993
非支配株主に帰属する当期純利益	231	408
親会社株主に帰属する当期純利益	2,109	2,584

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 2014年12月1日から 2015年11月30日まで	当連結会計年度 2015年12月1日から 2016年11月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,281	5,353
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,450	△ 6,448
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,574	4,945
現金及び現金同等物に係る換算差額	19	△ 66
現金及び現金同等物の増減額	1,276	3,785
現金及び現金同等物の期首残高	2,985	4,262
現金及び現金同等物の期末残高	4,262	8,047

キャッシュ・フロー



営業活動の結果得られた資金は、前連結会計年度に比べ29億28百万円減少し、53億53百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益は増加したものの、売上債権の増減額の減少および法人税等の支払額の増加によるものであります。

投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ19億98百万円増加し、64億48百万円となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入は増加したものの、有形固定資産の取得による支出の増加によるものであります。

財務活動の結果得られた資金は、前連結会計年度に比べ75億20百万円増加し、49億45百万円（前年同期は25億74百万円の支出）となりました。これは主に、長期借入金返済による支出は増加したものの、長期借入れによる収入の増加および短期借入金の純増額の増加によるものであります。

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度 (自 2015年12月1日 至 2016年11月30日)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額						非支配株主持分	純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為 替 換 算 調 整 額	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	4,063	4,209	21,219	△ 360	29,131	668	△ 19	145	△ 422	371	1,945	31,448	
会計方針の変更による 累積的影響額					-							-	
会計方針の変更を反映した 当期首残高	4,063	4,209	21,219	△ 360	29,131	668	△ 19	145	△ 422	371	1,945	31,448	
当期変動額													
剰余金の配当			△ 385		△ 385							△ 385	
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,584		2,584							2,584	
自己株式の取得				△ 0	△ 0							△ 0	
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)						76	0	△ 79	△ 675	△ 677	368	△ 308	
当期変動額合計	-	-	2,199	△ 0	2,199	76	0	△ 79	△ 675	△ 677	368	1,890	
当期末残高	4,063	4,209	23,418	△ 360	31,330	744	△ 18	66	△ 1,097	△ 305	2,314	33,339	

グループオフィスを新設しました。

2016年10月、当社およびグループ4社の本社を移転しました。東京都調布市の新社屋には、当社のほか、キューソーティス株式会社（主に配送・輸送業務に従事）、株式会社キューソーエルプラン（倉庫および冷蔵庫の構内作業に従事）、キューソーサービス株式会社（産業車両整備ならびに施設管理、電気工事等）、株式会社キューピー流通システム（グループの経理・給与計算事務代行）が同居しています。各社の本社を集約したことで、現場の人的な交流が深まり、より総合力が発揮できる環境が整いました。グループ各社が互いを知り、機能、情報を共有化させ、一歩先を行くユニークな物流サービスを生み出してまいります。



交通功労者として感謝状をいただきました。

2016年12月1日、警視庁日野警察署にて行われた「交通功労者等表彰式」におきまして、当社グループのキューソーティス株式会社が交通安全優良事業所として、警視庁日野警察署長および日野交通安全協会会長より感謝状をいただきました。

キューソーティス株式会社では、2015年10月より、子どもたちに交通规则や、交通安全の知識を教える「交通安全教室」を始めました。ドライバーを中心とした社員が、地域イベントや学校などに出向き、分かり易く交通安全について指導をしています。これまで、14回開催し、約3,000名の方にご参加いただいております。

今後も、地域と協働して、安全・安心な社会づくりに貢献してまいります。



会社データ

会社の概要

(2016年11月30日現在)

商号	株式会社キューソー流通システム
創立	1966年（昭和41年）2月1日
代表者	代表取締役社長 西尾秀明
本社	東京都調布市調布ケ丘三丁目50番地1
資本金	40億6,311万円
従業員数	5,617名（連結）
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 倉庫業 各種瓶詰類その他一般物品の包装、荷造ならびに配送等の引受業務 貨物利用運送事業 運送取次事業 貨物自動車運送事業 通関業 自動車および物流に係る車両機器、備品の販売ならびにリース業 自動車分解整備業 工業用、車両用各種燃料、油脂の販売 損害保険代理業 物流情報の販売業および物流業務に関するコンサルティング 生鮮食品、保存食品、加工食品等の各種食料品および日用雑貨品の販売 不動産賃貸業 労働者派遣事業 前各号に付帯する一切の業務

グループ会社

キューソーティス株式会社
 株式会社エスワイプロモーション
 キューソーサービス株式会社
 株式会社キューソーエルプラン
 キューソーロジック株式会社
 株式会社キューピー流通システム
 株式会社サンエー物流
 株式会社サンファミリー
 大阪サンエー物流株式会社
 ワインシステム株式会社
 上海丘寿儲運有限公司
 フードワオリティエロジスティクス株式会社
 株式会社フレッシュデリカネットワーク

株式の状況

(2016年11月30日現在)

発行可能株式総数	36,600,000株
発行済株式の総数	12,677,900株
株主数	10,172名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
キューピー株式会社	5,634	45.33
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	824	6.64
株式会社中島董商店	737	5.93
キューソー持株会	297	2.40
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	266	2.15
キューソー流通システムグループ従業員持株会	189	1.52
株式会社三井住友銀行	145	1.17
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	125	1.01
株式会社みずほ銀行	117	0.94
CBLDN RE FUND 107-CLIENT AC	115	0.93

取締役および監査役

(2017年2月22日現在)

代表取締役社長	西尾 秀明	取締役	岡本 信明
取締役	笹島 朋有	取締役	篠原 真人
取締役	角至 貢	常勤監査役	閑田 利之
取締役	安納 一樹	常勤監査役	谷本 尚基
取締役	山田 啓史	監査役	小泉 正明
取締役	三木 隆	監査役	渡部 幹
取締役	長尾 隆史	監査役	飯塚 佳都子

(注) 1. 長尾隆史氏、岡本信明氏は社外取締役であります。
2. 小泉正明氏、渡部幹氏、飯塚佳都子氏は社外監査役であります。

(注) 1. 上記のほか、当社は自己株式249千株を保有しております。
2. 持株比率は自己株式(249,250株)を控除して計算しております。